はむねっと発足1周年　ハイブリッド集会

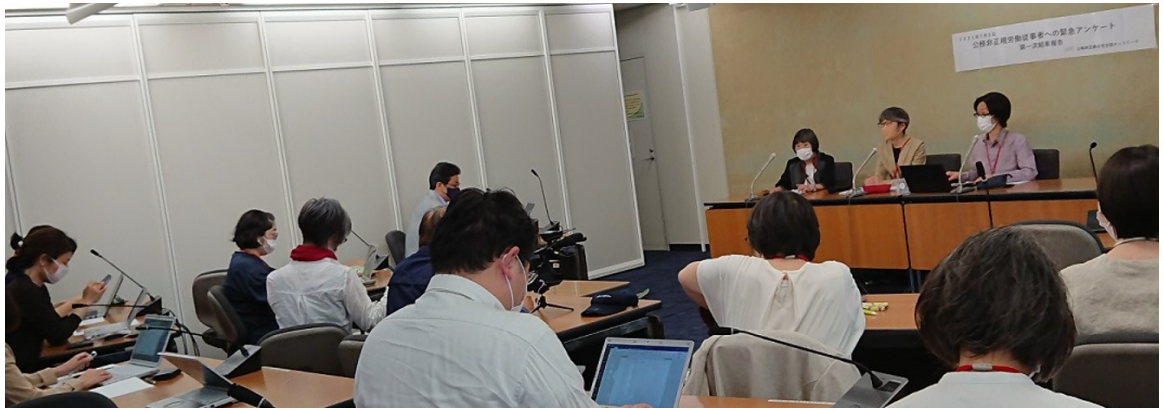
あきらめずに声をあげよう！公務非正規から問う。

このままでよいはずがない私たちの社会

1.公務非正規女性全国ネットワーク(はむねっと)とは

- 2021年3月20日に開催した緊急集会 「官製ワーキングプアの女性たち　コロナ後のリアル」の開催準備に当たったメンバーが中心となり、同日、ホームページ開設とともに立ち上げた当事者を中心としたグループ。
- 集会には、多くの団体・個人からの賛同や、深刻な現状の訴えが届いた。また、手をつなぎ、声を上げていこうという熱い応援のメッセージも寄せられた。さらに、当初の予想を上回る賛同金が集まり、この先も、声を上げ続ける活動をやっていくようにという後押しを貰った。
- はむねっとは、女性を働き手として広がってきた公務非正規問題を解決していくため、公務領域で非正規で働く当事者、また、この問題に関心を寄せる個人と共に、問題解決に向けた調査、提言、活動を行っていくことを目指している。

2-1.はむねっとの活動　https://nrwwu.com/



◆2021年

4/30～6/4　公務非正規労働従事者への緊急アンケート実施

5/4　緊急要望書「非正規公務員の統計から性別集計の表示をなくさないでください」を内閣人事局、総務省に提出（6/14電話回答）

5/15 語り場（第1回）　7/4（第2回）　12/18（第3回）開催

7/5「公務非正規労働従事者への緊急アンケート1次結果報告」記者会見

7/27 要望書「メンタルヘルス調査対象に非正規公務員を加えてください」を総務省に提出（9/2文書回答）

9/7～9/19「公務非正規労働従事者への緊急アンケート調査・追加インタビュー」実施

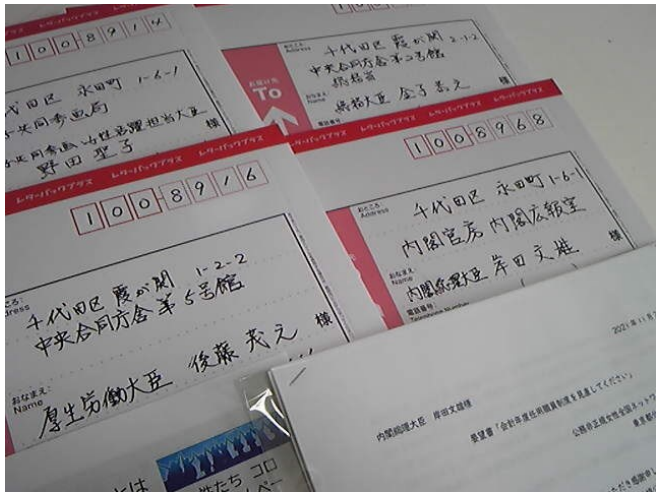
11/26　要望書「会計年度任用職員制度を見直してください」を内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣に提出（2022/1/21電話回答：厚生労働省、1/25文書回答：総務省）

2-2.はむねっとの活動　https://nrwwu.com/

◆2021年

11/26　要望書「女性の非正規職問題の対象に、公務部門の非正規職も入れてください」を男女共同参画・女性活躍大臣に提出（2022/2/9メール回答：男女共同参画局）

12/8　要望書「令和3年度の職員の期末・勤勉手当に関する減額勧告について、会計年度任用職員を対象としないでください」を全国69人事委員会に提出
（2022/2/1までに、全ての人事委員会から文書回答）



◆2022年

3/20　はむねっと発足1周年　ハイブリッド集会
あきらめずに声をあげよう！
公務非正規から問う。このままでよいはずがない私たちの社会
ユーチューブ：https://youtu.be/jSDbdY9HrtA

3/28　日本図書館協会非正規雇用職員セミナー「図書館で働く女性非正規雇用職員」

3-1.公務非正規労働従事者への緊急アンケート(1次調査)

https://nrwwu.com/survey-2/899/

■調査の趣旨・目的

非正規で公務労働にかかわる当事者の生の声を、インターネットを通じて直接、かつ、広く集め、現状を明らかにすると同時に、社会に公務非正規に従事する人たちの現状を発信すること

■実施団体　公務非正規女性全国ネットワーク(はむねっと)

■調査方法　インターネット(グーグルフォーム)によるアンケート

※無記名、メールアドレスの収集設定なし、必須回答項目は最低限に設定。

※勤務地記入は必須とせず、公表は、地域区分までにする配慮等を記載した。

■実施期間　2021年4月 30 日(金)～6月4 日(金)

■対象　非正規で公務労働に従事している人

(2019 年 4 月から 2021 年 4 月の退職者を含む)

※性別を問わず広く回答を求めた。

※主に、国・地方自治体及びその関係機関で働く非正規労働者を対象とした。

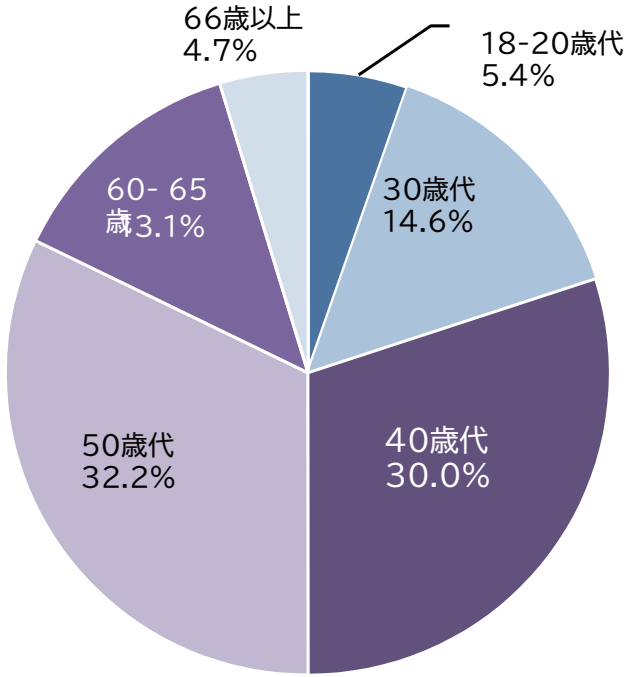
※大学等(国立大学法人、独立行政法人)の非正規教職員は対象外とした。

■有効回答数　1,252 件(回答数　1,305 件)

3-2.公務非正規労働従事者への緊急アンケート

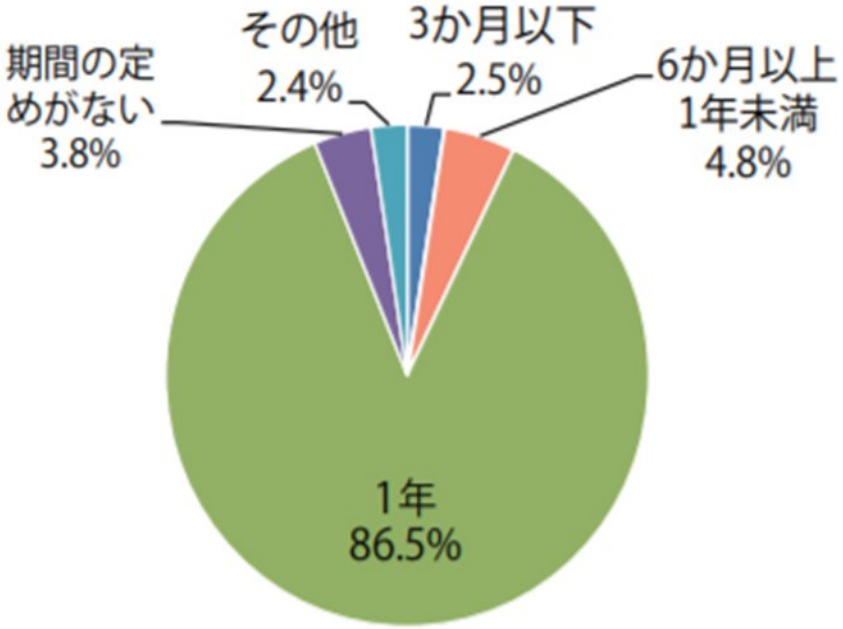
◆**性別**　92.7%が女性

◆**年代**　40代までで50%



◆**雇用先**　国6.9%　民間10.3%　地方自治体81.7%

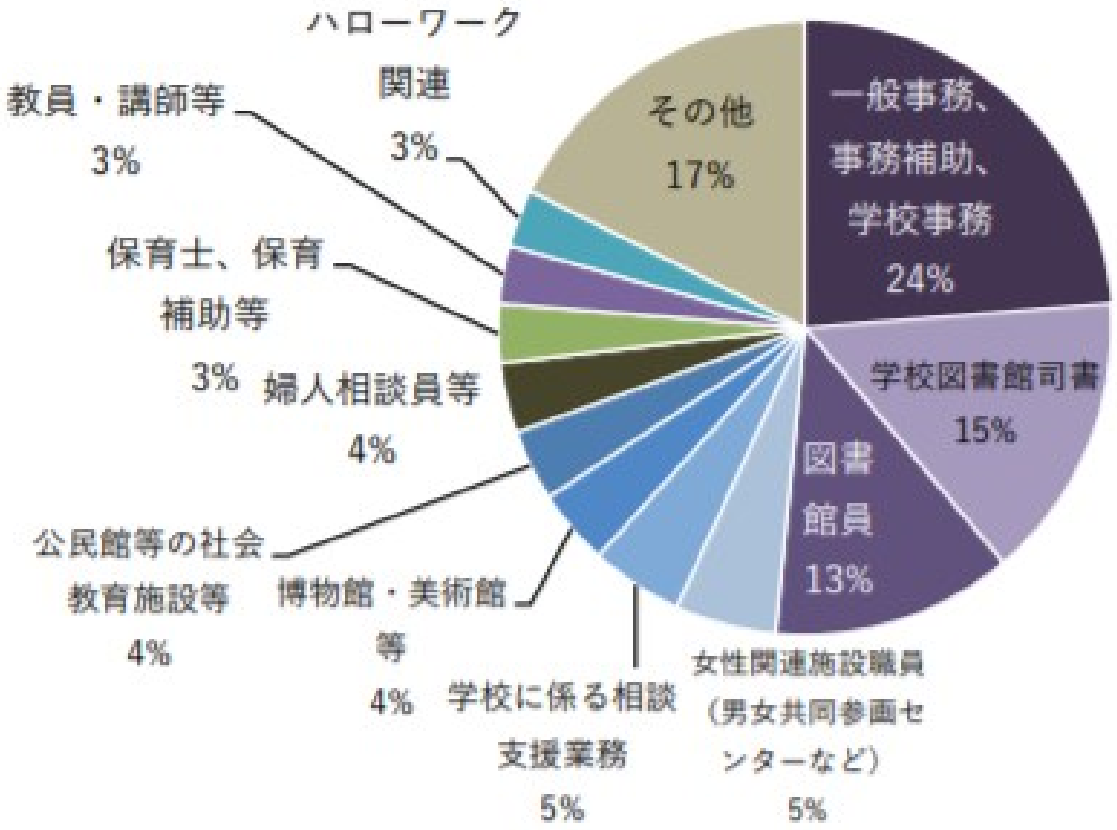
◆**雇用契約期間**　1年以下が93.8%



3-3.公務非正規労働従事者への緊急アンケート

◆職種は役所の様々な分野

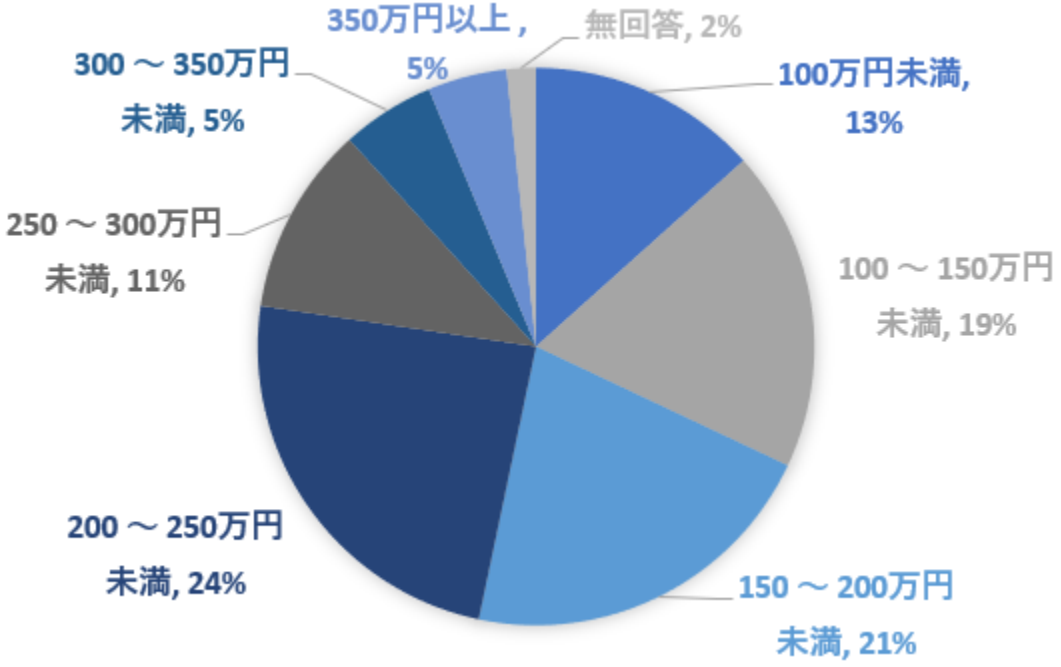
30以上の職種にわたる



◆2020 年の就労収入（非該当を除く1,240人）

200万円未満が53.3%　250万円以下が77.3%

3人に一人は主たる生計維持者



4-1.追加インタビュー調査

■主旨・目的

緊急アンケート調査で明らかとなった、会計年度任用職員制度導入時の不利益変更等の実態を明らかにすること

■調査方法

・インタビュー調査（Zoomを用いて実施）

・インタビュー項目について事前に文書回答をもらい、回答に基づきながらインタビューを行う

■実施日

2021年9月7日、9日、12日、14日、19日

■対象者

緊急アンケート回答者から目的に合致し、追加インタビュー調査への対応が可とした現職の非正規公務労働従事者を抽出し、職種などを考慮し決定

■職種

消費生活相談員／看護師／婦人相談員／
一般職の任期付職員／ALT（外国語指導助手）

■就業形態

パートタイム会計年度任用職員×4名、 任期付職員1名

■ インタビュー項目

・アンケート調査回答の属性について再確認
・制度改正時の不利益変更等の実態について
・現在の生活について（家族構成、主たる生計者か、就労収入以外の収入や貯金の有無）
・健康状態について（健康状態、メンタル）
・仕事上の困りごとや悩みの相談先について
・今の仕事への思いや意義、やりがいについて
・現在の仕事の持続可能性について（職の今後）

4-2. 追加インタビュー調査（当事者の声）

●今までの給与には、期末手当分が含まれていたと減額

「採用試験受けた時に、期末手当なしって書かれてるものを見て応募してるし、総務省にも電話して、おかしいって言われましたよと言ったんですよ。でも、人事は全然」

●交通費を支給することになったため減額（交通費支給対象外の人には完全な減額）

「時給1,720円が1,578円に。私は交通費関係ないので、時給にするとかなりの減額」

●雇用区分の切り替え提案 （任期付き職員から会計年度への移行を打診されている）

「もう任期付き職員を採用しない。今後は、会計年度に全部置き替えるっていう話、会計年度と任期付き職員の仕事がかぶってきたためと説明を受けた。年収で100万円の減額となる」

●時間の削減（退職金逃れの時間削減）

「会計年度に移行する前は週5日勤務のフルタイムだったんですけど、移行するに当たって、30分短くなった」「そのせいで退職金がもらえないっていうのは、すごく痛い」

4-3.追加インタビュー調査（当事者の声）

●昇給は実質なし（はじめから上限に達している状況）

「元々もらってた金額を上限とした形として制度ができたので、昇給はありません」

●更新があるのか不安

「私たちなんかいつ切られるか分かんないという、いつもそれにおびえてます。」

「選挙の投開票事務には出れないって断ったんですけど、これ断ったら、次、更新あるかな。」

●使用者側からの説明がない（給与削減、時間削減についても）

「会計年度になったら、ほぼ職員、待遇が一緒みたいに聞いてたんですけど、蓋開けたら、聞いてたのと全然違う」

●労働組合法上の権利のはく奪

「公務員としての恩恵は全く受けることができない一方で、労働組合法の下の権利は認められないという状況は非常に不公平」

5.要望書提出・回答

●要望書「会計年度任用職員制度を見直してください」（2022/1/25総務省回答）

総務省としては、今後も、任用と処遇の適正化が図られるよう取り組んでまいりたい・・・会計年度任用職員制度が適正かつ円滑に運用されるよう、引き続き必要な助言を行うなど、適切に取り組んでまいります。・・・なお、無期雇用転換制度については、・・・厳格な成績主義が求められていることから、・・・競争試験などにより常勤職員としての能力実証を改めて行う必要があり、 一定期間勤務を継続したことのみをもって常勤職員に転換することは困難と考えています。

●要望書「女性の非正規職問題の対象に、公務部門の非正規職も入れてください」
（2022/2/9男女共同参画局回答）

女性が経済的に自立することは大変重要な課題です。その中で、ご指摘の男女間の賃金格差については、政府としては更なる改善が必要と考えており、その是正に向けて取り組んでいきます。

●要望書「令和3年度の職員の期末・勤勉手当に関する減額勧告について、会計年度任用職員を対象としないでください」（2022/2/1までに、69人事委員会から文書回答）

はむねっとは「もともと待遇不均等である上に、期末手当の減額のみ、「平等」に扱わないで」と要望したが、「任命権者が適切に決定している」という定型回答であった。

賛同者一覧　128件

団体52団体、個人62人、匿名14件
2022/3/19現在

- アイ女性会議
- NPO法人アジア女性資料センター
- attac 公共サービス研究会
- アルバイト・派遣・パート非正規等労働組合
- 認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）
- 学校事務職員労働組合神奈川
- NPO法人官製ワーキングプア研究会
- クオータ制の実現をめざす会
- 子どもと女性の人権を考える東京の会
- コムノオト
- NPO法人参画プラネット
- ジェンダー平等埼玉
- 下町ユニオン（東京東部地域ユニオン協議会）
- 自治労埼玉県職員労働組合
- 自治労東京本部　地域福祉ユニオン東京
- 社会教育推進全国協議会
- 社会へ届ける女性の活動研究会
- 女性相談ネット埼玉
- 女性の社会生活活動部フルード
- 女性ユニオン東京
- 女性ユニオン名古屋
- 女性労働問題研究会
- 世界女性会議岡山連絡会
- 全国学校事務労働組合連絡会議（全学労連）
- 全国フェミニスト議員連盟
- 全国婦人相談員連絡協議会
- 千丁ウィミンズネットワーク
- 全統一千葉市非常勤職員組合
- 全労協女性委員会
- SOSHIREN女（わたし）のからだから
- 千葉おとな食堂
- 東京公務公共一般労働組合
- 東京・生活者ネットワーク
- 東京の図書館をもっとよくする会
- 特定非営利活動法人 東京労働安全衛生センター
- 名古屋ふれあいユニオン
- NPO法人日本フェミニストカウンセリング学会
- NPO北海道ネウボラ
- 練馬区立図書館専門員労働組合
- 働く女性の人権センター　いこる
- はたらく女性の全国センター（ACW2）

賛同者一覧　128件

団体52団体、個人62人、匿名14件
2022/3/19現在

- 非正規国家公務員ユニオン
- ペイ・エクイティ・コンサルティング・オフィス（PECO）
- 北京JAC（世界女性会議ロビイングネットワーク）
- 北海道ウイメンズ・ユニオン
- 女闘労倶楽部（めとろくらぶ）
- Labor Now（レイバーナウ）
- 連帯労働者組合板橋区パート
- 連帯労働者組合・杉並
- ワーキング・ウィメンズ・ヴォイス
- ワーキング・ウィメンズ・ネットワーク（WWN）
- わくわくシニアシングルズ

（個人）

- 浅野悠生
- 五十嵐那美子（生活思想社）
- 池沢昇（東京の図書館をもっとよくする会）
- 池田恵理子（wam）
- 池田政子
- 岩本美砂子
- 大野清子
- 奥貫妃文（相模女子大学）
- 柏木宏（法政大学大学院・教授）
- 梶原理子（パート職員）
- 川西玲子（NPO-法人働き方ASU-NET）
- 川村雅則（北海学園大学）
- 客本牧子
- 京極紀子（学校事務職員労働組合神奈川）
- きよさん（元非正規公務員）
- 桑島薫（大学教員）
- 合田美津子（のぼりべつの図書館を考える会）
- 五嶋耀祥（NPO北海道ネウボラ　社会起業家）
- 笹川あゆみ（大学非常勤講師）
- 定松文（恵泉女学園大学）
- 志々目千潮（秩父地区労議長）
- しま　ひでひろ（あるくラジオ）
- 嶋守さやか（桜花学園大学教授）
- 白崎朝子（介護福祉士・ライター）
- 高木さとこ（狛江市議会議員）
- 高橋峰子（一般社団法人　相談員、公認心理師）
- 竹信三恵子（ジャーナリスト）

賛同者一覧　128件

団体52団体、個人62人、匿名14件
2022/3/19現在

- たなか（学童保育）
- たなか（公立学校非常勤講師）
- 田巻紘子（弁護士・東海労働弁護団幹事）
- 辻智子（北海道大学）
- 鶴丸周一郎（労働組合関係者）
- 外川美夏（非常勤公務員）
- 時實達枝（社会生活アドバイザー）
- 時永裕子（ワーキング・ウィメンズ・ヴォイス代表）
- 内藤進夫（あぱけん神戸）
- 中島由美子（全国一般労働組合東京南部）
- 永戸千草（男女共同参画みえネット）
- 長安めぐみ（群馬大学ダイバーシティ推進センター）
- 野崎泰伸（立命館大学大学院非常勤講師）
- 長谷川真一（日本ILO協議会専務理事）
- 樋口典子（仙台市議会議員）
- 非正規まき労（図書館司書　会計年度任用職員）
- 福島みずほ（参議院議員）
- 藤井紀代子（ILO協議会）
- 藤井美登利（元行政嘱託職員）
- 前田文恵（東京の図書館をもっとよくする会）
- 皆川満寿美（中央学院大学、ジェンダー平等埼玉）
- 持田誠（浦幌町立博物館学芸員）
- 森紀代美（元非正規公務員）
- 森崎巌（全労働顧問）
- 屋嘉比ふみ子（ペイ・エクイティ・コンサルティング・オフィス）
- 山崎精一（日本ILO協議会事業企画員）
- 山下泰子（大学名誉教授）
- 山谷清志（同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科）
- 湯澤直美（立教大学教員）
- 柚木康子（均等待遇アクション21事務局）
- 湯前知子（NPO法人フォトボイス・プロジェクト）
- 脇田 滋（龍谷大学名誉教授）
- 和田悠（立教大学文学部教育学科／くらしにデモクラシーを！板橋ネットワーク）
- 渡邉弘（自治体会計年度任用職員）
- S.A

（匿名　14人）

集会開催にあたり、たくさんの賛同をありがとうございました！